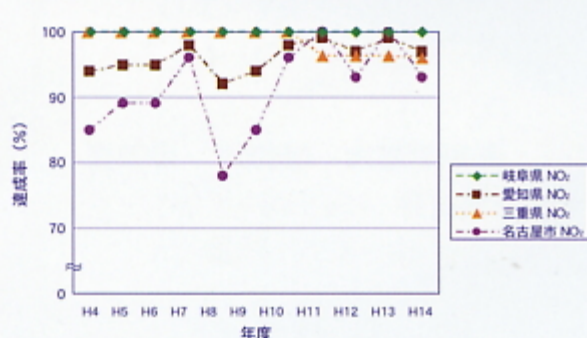


# 東海三県一市の環境及び自動車利用の状況

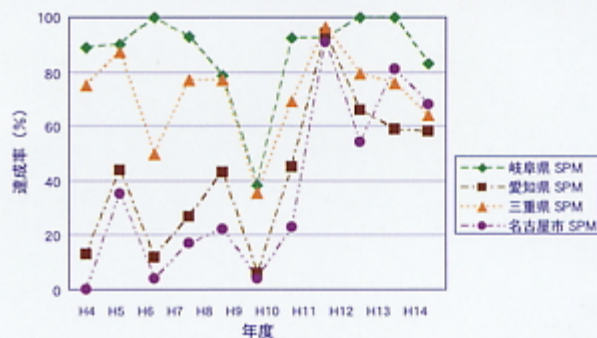
## 1 東海三県一市の環境の状況

東海三県一市における二酸化窒素(NO<sub>2</sub>)及び浮遊粒子状物質(SPM)の環境基準達成率の推移を以下に示します。

二酸化窒素、浮遊粒子状物質ともに、自動車排ガスが原因の大きな部分を占めていることから、環境基準の達成のためには、自動車環境対策が重要となっています。



二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>) の環境基準達成率  
(各県市調べ)

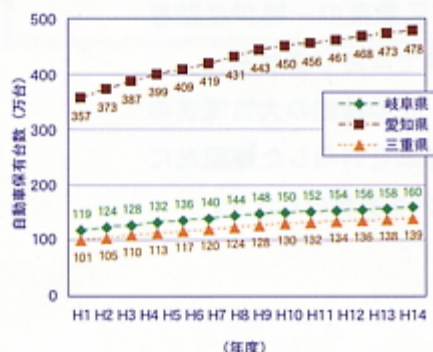


浮遊粒子状物質 (SPM) の環境基準達成率  
(各県市調べ)

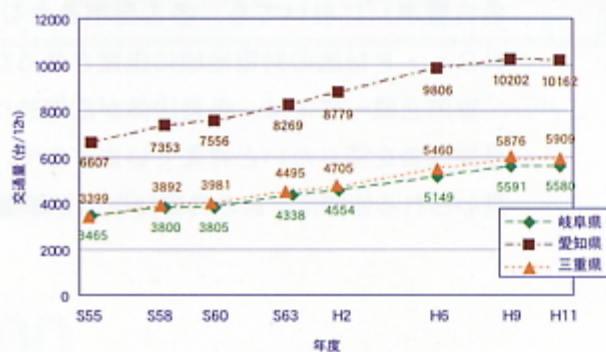
## 2 東海三県一市の自動車利用の状況

一方、東海三県一市における自動車保有台数、自動車走行量の推移を見ると、近年、増加の一途をたどっています。自動車はもはや人々の生活に欠かすことのできない存在となっており、台数を簡単に減らすことはできません。

従って、自動車環境対策の推進に当たっては、自動車1台当たりの汚染物質排出量を減らすとともに、効率よく自動車を運行する必要があります。



東海三県の自動車保有台数の推移  
(財)自動車検査登録協会調べ



東海三県の自動車走行量の推移  
(道路交通センサス)